



めざす学校像

児童生徒・教職員の学び合いと繋がる笑顔、個を活かし合える多様性社会に向けて夢を育む「港」となる学校

中期的目標

①

安全安心を守る力の向上

児童生徒の心身の健康と人権を守り、安全・安心に学べる学校

②

授業実践力の向上

児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた質の高い授業実践できる学校

③

協働する力の向上

教職員が学び合い、情報共有の上で多彩かつ柔軟な組織運営ができる学校

④

社会と繋がる力の向上

児童生徒・教職員が自分らしさを発揮しつつ、使命感を育成する学校

本年度の取り組み内容

①- (1)

人権尊重の教育推進

- ・月ごとに標語を提示
- ・要支援状況への対応力向上

②- (1)

質の高い授業実践

- ・評価の工夫、マトリクス活用
- ・授業見学、研究授業などの活性化
- ・高等部コースの見直し

③- (1)

教職員の組織的専門性向上

- ・初任者育成のためのシステムの充実
- ・専門性に関する交野版確認用紙を作成。

④- (1)

交流及び共同学習の充実

- ・相互理解の深まる交流を行い、成果をホームページで発信

①- (2)

心身の健康を守る教育の推進

- ・新入生、訪問籍生の医療的ケア体制整備
- ・感染症防止対策の徹底
- ・緊急時対応表の再改善

②- (2)

自立活動の充実

- ・摂食指導、姿勢、ICT、支援機器などを活用した指導支援
- ・新学習指導要領に即しての個別の指導計画作成

③- (2)

教職員働き方改革推進

- ・整理整頓による時間短縮
- ・会議・研修の精選と実施方法の見直し
- ・退勤時間の徹底

④- (2)

地域に開かれた学校作り

- ・地域の教育力を活用した授業を展開し、地域とともに活性
- ・学校自己診断の項目整理
- ・支援後アンケートを作成
- ・研修を高校へ発信

①- (3)

危機管理体制の強化

- ・非常時業務の周知徹底と訓練
- ・保護者との連携の周知と試行
- ・避難方法の再検討
- ・個人避難袋の準備

②- (3)

訪問教育充実とICT機器活用

- ・電子黒板、タブレットの活用
- ・遠隔授業などの多様な学びの充実

④- (3)

児童生徒の学びを積極的に発信

- ・きょうだいクラスの取組推進
- ・学部間体験授業の実施
- ・表現活動の活性化
- ・高等部生徒の活動発信